

武蔵大学は 2022 年度オープンキャンパスを開催します

6/19、7/31、8/6、8/7 実施（事前参加申込制）

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋 德行）は、今年度のオープンキャンパスを実施します（事前参加申込制）。2022年4月に新設の“国際教養学部”をはじめとした「学部学科説明」に加え、「キャンパスツアー」「一般入試・AO入試説明」「模擬授業」「個別相談」など、緑豊かなキャンパスをフルに使用し、さまざまなプログラムを開催します。

6/19(日) 第1回オープンキャンパス 事前参加申込制【予約受付中】

概要

日程：2022年6月19日(日) 9時～15時
定員：2,000名
会場：武蔵大学 江古田キャンパス

プログラム

大学説明：

学部・副学長等が武蔵大学の歴史や魅力を紹介

学部学科説明：

教員が各学部の特長や学びについて紹介

一般入試・AO入試説明：

教員が入試について説明

模擬授業：

各学科の学びを模擬授業で体験

キャンパスツアー：

在学生によるキャンパス案内

そのほか個別相談、外国語体験型学習スペース MCV、学芸員課程在学生によるミニ企画展、など多数のプログラムを用意しています。

申込方法

下記 Web サイトよりお申込みできます。

▼2022年度オープンキャンパスお申込み・詳細

<https://www.musashi.ac.jp/opencampus.html>

▼Web オープンキャンパスサイトでは、充実の動画コンテンツを、いつでも視聴可能です。

<https://nyushi.musashi.ac.jp/event/weboc/>

※7/31(日)、8/6(土)、8/7(日)の詳細については決まり次第上記 Web サイトにて掲載します。

なお、新型コロナウイルス感染拡大状況により、プログラム内容の変更や、中止になる場合があります。



—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部 西(にし)、齋藤(さいとう)

TEL : 03-5984-3813 FAX : 03-5984-3727 E-mail : pubg-r@sec.musashi.ac.jp

2022年4月17日、武蔵学園は創立100周年を迎えました



■武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えるこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1